

1

(6) ①と②, ④と⑤各完答

(1)	ウ	(2)	ア	(3)	イ	(4)	エ	(5)	ア	
(6)	①	4	②	6	③	8	④	2	⑤	10

2

(9) 順不同

(1)	ウ	(2)	ア	(3)	ア, ウ (順不同・完答)	(4)	ア	(5)	ア	
(6)	ウ	(7)	ウ	(8)	ア	(9)	ア	ウ	(10)	ア

3

(1) カタカナ 3 字指定

(1)	ル	ー	ペ	(2)	イ	(3)	イ	(4)	5	(5)	2
								cm			倍
(6)	①	10	②	25	(7)	①	25	②	6		倍
		cm		mm			mm				

4

(1)	エヌ N	(2)	①	イ	②	ア	③	ア
	極							
(2)	④	イ	⑤	イ	⑥	イ	(3)	鉄

- 1 (1) ア. アサガオ イ. オシロイバナ ウ. ホウセンカ エ. アジサイ
 (2) ア. ホウセンカ イ. ヒマワリ ウ. アサガオ エ. トウモロコシ
 (3) ア. アサガオ イ. ホウセンカ ウ. オナモミ エ. オシロイバナの種子
 (4) ア. アサガオ イ. オシロイバナ ウ. ヒマワリ エ. ホウセンカ
 (5) ア. ホウセンカ イ. ササ ウ. アサガオ エ. アジサイ
 (6) ホウセンカは春まきの夏咲き。春に種まきをし、夏に花を咲かせる。その後、実が熟すと種とりをするがこのとき、地上にこぼれ落ちた種子が秋ごろに 2 代目の花を咲かせる。
- 2 (1), (2) ゲンジボタルはさなぎの時期がある昆虫である。
 (3) カエルの幼生（オタマジャクシ）や、ホタルの幼虫は水の中で生活する。
 (4), (5) アマガエルのオスはメスをよんだりするために、のどをふくらませて鳴くが、メスはのどをふくらませることはできない。
 (6)～(8) ホタルは、オスもメスも卵のころから光る。
 (9) アマガエルの子はオタマジャクシで、親とまったくすがたがちがい、変態する。ゲンジボタルはさなぎの時期がある昆虫で、完全変態する。
- 3 (1) 虫めがねは別名をルーペという。
 (2) 近くにあるものは大きく見え、遠くにあるものは小さく見える。
 (3) 虫めがねを目に近づけ、頭を前後に動かしてピントを合わせる。
 (4) 2 倍遠ざけて見ると大きさは半分に見える。
 (5) 半分のきょりから見ると大きさは 2 倍に見える。
 (6) ① 倍率が 10 倍なので、 $1\text{ cm} \times 10\text{ 倍} = 10\text{ cm}$
 ② 10 倍の大きさに見えるということは、きょりが 10 分の 1 倍のときと同じ。 $250\text{ mm} \div 10 = 25\text{ mm}$
 (7) ① $250\text{ mm} \div (11 - 1) = 25\text{ mm}$
 ② $50\text{ mm} = 250\text{ mm} \div (\square - 1)$
 $\square - 1 = 250\text{ mm} \div 50\text{ mm} = 5$
 $\square = 6$
- 4 (1) N 極が北を指す。
 (2), (3) 鉄でできたものを引きつける。